

取扱説明書

業務用脱毛機 Halemo-S



デザインは一部変更箇所があります。

使用上のご注意

使用目的

- ・本機の使用は脱毛に関する知識を有し、十分な講習を受けたものに限定します。
- ・本機は医療機器ではない為、毛乳頭、皮脂腺開口部等を破壊する行為はできません。
- ・お客様に医療行為ではないことと、一時的な除毛・減毛を目的としたトリートメントであることを説明してください。

設置時

- ・温度、湿度が高くなく、直射日光が当たらない場所に設置してください。
- ・0度以下の場所で保管しないようお願いいたします。
- ※0度以下で保管している時間が長い場合、本体とハンドピース内部の水が凍り、膨張することで機械の故障につながります。0度以下になりそうな場合はパネルヒーターや電気毛布を使い機械の周辺が0度以下にならないように保管してください。
- ・埃の多い場所、水回りや水滴の落ちる可能性がある場所に設置しないでください。
- ・ストーブなどの過熱器具の近くに設置しないでください。
- ・本機を長期間使用しない場合は精製水を抜いた状態で保管してください。

使用时

- ・本機に強い衝撃を加えたり、ハンドピースを落としたりしないようにしてください。
- ・電源コードは必ず付属品をお使いください。
- ・電源プラグ、ハンドピースは確実に奥まで差し込んでください。
- ・電源プラグを抜くときは、コードを引っ張らず、必ずプラグを持って抜いてください。
- ・たこ足配線は使用せず本機のみで1つのコンセントを使用してください。延長コードを使用する際は1口の物をお使いください。
- ・濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
- ・照射面を直視しないでください。
- ・照射面は清潔に保つようにしてください。使用後は必ずアルコールで拭き、施術中に汚れがついてないかもこまめに確認してください。高出力で照射した場合、皮脂や毛が付着しますのでアルコール濃度の高いジェルなどでふき取ってください。
- ※汚れが付いたまま放置すると取れなくなってしまうため、クリスタルの交換が必要となります。
- ・ハンドピースを取り付けてない状態で本機を起動しないでください。

- ・定期的にハンドピーススタンドのネジのゆるみがないか確認してください。
- ・精製水が入ってない状態で本機を起動しないでください。
- ・本体及びハンドピースに異音や異常が発生した時は、直ちに使用を中止し、電源を切った上で電源コードを抜き、ご連絡ください。

その他

- ・本機の背面、全面のカバーを外さないでください。改造や分解による故障は保証対象外になります。
- ・本機、ハンドピースを配送する際はそれぞれ精製水を抜いた状態にしてください。
- ・本体を横に倒さないでください。

梱包内容の確認

商品が到着しましたら下記の梱包内容をご確認ください。

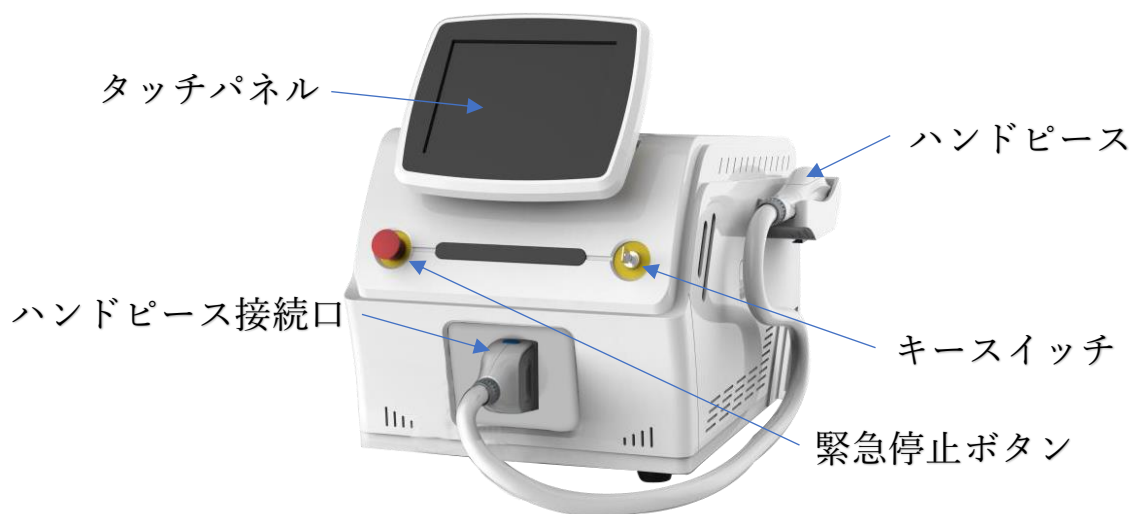
- 本体
- ハンドピース 照射面積 50×15 1本
- 鍵 2本
- 注水・排水チューブ 2本
- 電源コード 1本
- 施術者用保護メガネ 1個
- お客様用保護ゴーグル 1個
- フェイシャル・脱毛用カートリッジ (430nm・530nm・590nm・640nm×2枚)
- ネジ 2本
- ハンドピーススタンド 1本

※2人以上で本体の底部分に手をかけ、持ちあげてください。(本体重量約31kg)

※運送段階で本体やパーツに小さな傷がついてしまうことがあります。

機器の機能を左右するような大きな損傷がみられる場合はご連絡ください。製品到着後1週間以内に連絡がない場合は運搬時の保証の対象とはなりません。

各部位の名称



本体背面



メンテナンス方法（精製水の入れ方）

専用サイトをご確認ください。

フィルターの使い方

波長の数値によってアプローチできる場所が変わりますが、大差はありませんのでフェイシャルを行う場合は530のフィルターをお使いください。

640nm：脱毛、しわ 590nm：シミ

530nm：美白、赤ら顔 430nm：ニキビ

※フィルターの数値が低いほど痛みを感じやすくなります。

差し込み方法



フィルターの先端部分がカーブしている面をカウンターが表示される方に向け、カチッとなるまで差し込みます。

※フィルターが装着されていない状態で照射してしまうと、火傷につながりますので必ず装着しているか確認をしてください。

メンテナンス

フィルターのガラス部分に埃やごみ、汚れがついてないことを確認してから入れてください。そのまま照射を続けると発火する恐れがあります。またフィルターの消耗も早まります。フィルターのガラス部分に埃やごみなどがみられた場合は息を吹きかけるなどして飛

ばしてください。それでも取れない、もしくは汚れている場合はアルコールジェルを塗り軽くなでるようにガラス部分をクロスなどで拭いてください。強くガラス部分を押しと外れてしまいます。もし外れてしまった場合は、耐熱性の接着剤などで4隅を接着してください。



ご使用前に定期的にフィルターを外し、フィルターの消耗がないことを確認してください。上の写真の様になっている場合、フィルターの機能を果たしていないので新しいものを使用する必要があります。長く同じフィルターを使用すると消耗します。また汚れなどがついてる状態で照射をするとフィルター消耗が激しくなります。

脱毛専用のハンドピースはフィルターのガラス部分を目視できません。消耗しているかどうかは光の色で判断をしてください。正常時は本機画面で照射 ON の状態にした時、照射面内の光の色が赤色ですが、フィルターが消耗している場合は光の色が白色になっています。

注意



ハンドピースの冷却ボタンを ON にしたまま数分放置しておくと写真の様に照射面が凍ってしまうことがあります。

そのまま照射するとトラブルの原因となる場合がありますので手のひらで温めてからタオルでふき取るなどしてから照射を行ってください。

電源の落とし方

照射 ON の状態から照射 OFF の状態にし、冷却も OFF してから2分後くらいに鍵を回して電源を落としてください。